



きぬたにこうじ
絹谷幸二 (1943年～)

《涙するカトリーヌ》

1987年 フレスコ・ストラッポ

ハンカチを噛みしめ、「あああ…うう…」と号泣する人物。水たまりや建物などさまざまなモチーフで表現された顔に、むき出しの感情が込められています。現代を代表する洋画家として活躍する絹谷は、「生かされている喜びを、悲しみをこえて描いていきたい」と、エネルギーに満ち溢れた作品を色彩豊かに描き続けています。

問 美術館 (☎23-1636)



かりやの風景 198

ミササガパーク(半城土西町)

ミササガパークは、刈谷市と姉妹都市であるカナダのミササガ市との友好を記念して平成13年に開設されました。整備テーマは「森・草原・花」。現在は約1,200㎡の敷地にじゅうたんのように敷き詰められた赤・白・ピンクの色鮮やかな2万株以上のシバザクラが開花し、5月上旬まで楽しめます。

5月中旬からはバラも見頃となります。お出掛けに適したこの季節にぜひミササガパークへ足を運んでみませんか。



歴博かわら版

国際博物館の日記念イベント 「缶バッチをつくらう」

- 時** 5月18日(土) 10時～12時、13時～15時
- 場** 歴史博物館エントランス
- 内** 5月18日の国際博物館デーを記念して、当日来館した人に無料で缶バッチ作りができるイベントを開催します。

5月の館内上映スケジュール

- 時** ▶ビデオ広報かりや「市の花カキツバタ」
…5月6日(月)～19日(日) 9時～17時
- ▶刈谷偉人伝その6「徳川家康の生母・於大～知恵と愛情で戦国の世を生き抜いた～」
…5月21日(火)～31日(金) 9時～17時
- ※5月7日(火)・13日(月)・20日(月)・27日(月)は休館
- 場** 歴史博物館講座室
- 内** 大型モニターを使用して、歴史に関する映像作品の上映を行います。
- ※上映期間中は対象作品を繰り返し上映します。
- ※イベントなどで上映を中断することがあります。

問 歴史博物館 (☎63-6100)

歴史散歩 234

本刈谷貝塚出土の土偶(縄文時代晩期)



天王町の本刈谷貝塚から出土した土偶の顔です。土偶は祭祀に使われた土の人形で、子孫繁栄や豊穡を祈る際に使われたと考えられています。本刈谷貝塚からは昭和44年の発掘調査により複数の土偶が出土していますが、顔が分かるのは本資料のみです。直径5cmほどの平らな顔面に、目、鼻、口、眉、耳のほか頭髮や入れ墨と思われる線が表現され、当時の人々が思いを込めて丁寧に作った様子がうかがえます。

他の遺跡から出土した土偶と併せて歴史博物館2階の歴史ひろばでご覧いただけます。